

中学部 後期校内実習

9月1日から9月12日まで後期校内実習がありました。それぞれ光陵祭に向けての製品作りと缶つぶし作業を行いました。進路見学会やインターンシップを経ての校内実習だったため、事業所の方に教わった、「働くこと」をより意識しながら取り組むことができた10日間でした。

木工班

木工班では、前期に引き続きそれぞれの得意分野のプロになることを目指して製品作りに取り組みました。報告会では、生徒一人ひとりがプロを目指した工程を披露する場面もありました。



工芸班

カレンダーや名刺の他にも、ランチョンマット作り、油とりパック作り等様々な作業に挑戦しました。綺麗な製品を作るために、反省会でできたこと、できなかったことを振り返り、次に生かす姿も見られました。



光陵祭では、中学部の作業製品をご購入いただき誠にありがとうございました

高等部 後期校内・産業現場等実習

結団式・報告会

実習が始まる前に結団式で個人目標を発表しました。前期実習を経験し、生徒一人一人の意気込みが強く感じられる発表でした。実習明けの報告会では達成感あふれる表情をしており、成果と課題を自分の言葉で発表する姿が見られました。これまでの実習の成果と課題を振り返り、これからの生活につなげていってほしいと思います。



高等部 1年

1年生では「元気よく自分から挨拶」「感情のコントロールをして、時間いっぱい集中」「身だしなみを整え、相手に失礼のない態度をとる」を目標に取り組みました。前期実習での経験や普段の作業学習における自分の良いところや課題をしっかりと確認し、働く力をさらに高めるために9日間頑張りました。



高等部 2年

2年生は「慈愛福祉学園」「エクセルシオール」「青松館」「朋友館」、「慈愛福祉学園デイサービスセンター」「株式会社武蔵野フーズ」「株式会社阿部長商店大船渡食品」にご協力いただき、実習をさせていただきました。

事前学習では、前期実習の振り返りを通して、自分の成果と課題を確認し、個人目標に反映することができました。今回の経験を来年度につなげていけるように、2年生のうちから自分の進路実現について考えていきます。



高等部 3年

3年生は「エクセルシオール」「ナウベルビー蒼」「@かたつむり」「株式会社住田フーズ」「医療法人勝久会 松原苑」「あすなろホーム」「アップル」にご協力いただき、実習をさせていただきました。

来年4月からの生活を想定して通勤方法や勤務時間などを相談し、実際に就労することを意識しながら取り組みました。卒業後の社会生活に向けて自己理解やイメージを深めることができました。



高等部 就職相談会



令和7年9月9日（火）にカメラホールで気仙地区障がい者

就職相談会がありました。高等部では、1・2年生の生徒の中から一般就労を希望する生徒を対象に8名が参加してきました。相談会では企業担当者さんと直接、お話する機会を通して、自分ができそうな仕事や希望とする進路を考えるきっかけとなりました。将来的に就職相談会に参加して、実際に実習につながったり、採用に結びついたりするケースがありますので、今後も積極的に参加していきたいと思います。ここで、実際に参加された保護者の方から感想を頂きました。

先日、就職相談会に子供と一緒に参加しました。少し緊張していましたが、先生方や企業、スタッフの方々が丁寧に対応してくださり、安心して話を聞くことができました。子供の特性や希望に合わせた支援の仕組みや実際に働いている方の事例を紹介していただき、就職に対する不安が少し和らぎました。

今後は、子供の意見を尊重しながら、一歩ずつ前に進めるように支えていきたいと思っています。

高等部 2年 湊凜太郎（母）

遠野地区では10月27日（月）に開催されました。午前中は雇用促進セミナーがあり、障がい者雇用について共通理解が図られました。午後は気仙地区と同様に企業側と求職者（高校生含む）が面談形式で行われました。

今回初めて相談会に参加させていただきました。

参加人数が多く驚きました。どんな職種があるか、子どもがやりたいことがあったとしても出来るかどうかはわからない、でも進路を決める時は来るわけで、色々話を聞いてみようと思いました。

企業側からは「この作業は苦手、環境（音）は無理そう・・・とか、まずは知ることが大切、一つのことのできないからダメではなく別の作業や場所を変更して対応する」と話してくれました。やってみなければ分からないこともあるので、これからもサポートしていきたいと思っています。

高等部 1年 菊池和輝（母）